

熊本のICT活用の今がここに！熊本の創造的ICT活用

熊本県「教育の情報化」 推進フォーラム2017

児童生徒の学力向上や教育活動の向上をめざし、2年ぶりに開催！

平成29年8月8日(火) 10:00~16:20

くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール

■ 基調講演

「教育の情報化の現状と今後の展望（仮題）」
文部科学省生涯学習政策局情報教育課長

■ 実践発表_デジタルプレゼンセッション

県内のICT活用先進校の多くの実践者が、
自身の実践をプレゼン！

■ 模擬授業

「主体的・対話的で深い学び」を促す
小中高でのICT活用を提案

■ 課題別ディスカッション

課題別に4つの分科会を開催
九州各地の事例をもと
に協議



協賛企業による展示ブース、多数出展 最新のICT教育機器に触れるチャンス！

市町村教育委員会、小・中・高等学校・義務教育学校・特別支援支学校、大学、企業等の皆様の参加をお待ちしています

詳しい情報、参加申込はこちら→ <http://ws.higo.ed.jp/forum2017/>

熊本県「教育の情報化」推進フォーラム 2017

受付【9:30～10:00】パレア 10F パレアホール前

1 開会【10:00～10:15】

・ 県教育長挨拶 ・ 日程説明

2 基調講演【10:15～11:15】

講演題「教育の情報化の現状と今後の展望」（仮） 講師：文部科学省生涯学習政策局情報教育課長 梅村 研 氏

3 熊本県における教育の情報化の推進について【11:15～11:35】

指導力パワーアップ・未来の学校創造プロジェクトの取組 説明：熊本県教育政策課

4 実践発表_5分でわかる！県内の好事例実践プレゼンセッション【11:45～12:35】

未来の学校創造プロジェクトの研究推進校等から県内10人の実践者（小・中・高・特支）が活用好事例を発表

昼食・休憩【12:35～13:35】

5 模擬授業【13:35～14:55】

A会場：小学校

授業者 山江村立山田小学校 吉田 智美 教諭
コーディネータ 鹿児島大学大学院 山本 朋弘 准教授

B会場：情報モラル（小学校）

授業者 産山村立産山小学校 田中 聡美 教諭
コーディネータ 大阪教育大学大学院 寺嶋 浩介 准教授

C会場：中学校

授業者 高森町立高森中学校 野村 優資 教諭
コーディネータ 岐阜大学教育学部 益子 典文 教授

D会場：高等学校

授業者 熊本県立宇土高等学校 後藤 裕市 教諭
コーディネータ 宮崎大学大学院 新地 辰朗 教授

6 課題別ディスカッション【15:10～16:20】

A分科会：「主体的・対話的な学びでのタブレット端末の活用はどうあるべきか」

コーディネータ 鹿児島大学大学院 山本 朋弘 准教授
パネリスト 武雄市立北方小学校 中原 裕文 教諭 武雄市立北方中学校 堤 賢二郎 教諭
山江村教育委員会 藤本 誠一 教育長

B分科会：「教員のICT活用指導力を向上させるための教員研修とは」

コーディネータ 岐阜大学教育学部 益子 典文 教授
パネリスト 鹿児島県総合教育センター 関師 弘秋 情報教育研修課長
佐賀県教育庁学校教育課 大家 淳子 指導主事 熊本県立教育センター 杉 聖也 指導主事

C分科会：「高等学校でのICT活用の具体的展開から見てきた成果と課題」

コーディネータ 熊本大学教育学部 塚本 光夫 教授
パネリスト 佐賀県教育庁学校教育課 井上 由紀子 指導主事
熊本県立第二高等学校 石坂 亨 教諭 熊本県立高森高等学校 鎌田 リサ 教諭

D分科会：「情報教育・情報モラル教育の推進」

コーディネータ 大阪教育大学大学院 寺嶋 浩介 准教授
パネリスト 鹿児島県教育庁義務教育課 徳重 正宏 指導主事
人吉市立東間小学校 長谷 典昭 教諭 錦町立錦中学校 久保田 規史 教諭

E分科会：「教育委員会・管理職としてICT活用をどう進めるべきか」

コーディネータ 宮崎大学大学院 新地 辰朗 教授
パネリスト 西米良村教育委員会 古川 信夫 教育長 長崎県教育庁義務教育課 鶴田 浩一 指導主事
氷川町立竜北中学校 赤星 稔 校長

■ FAX 申込書

※定員になり次第締め切ります FAX：096-384-1509 ※Webからも申し込みできます

氏名	都道府県名
所属名	市町村名
模擬授業 ※☑を入れてください。 □A会場 □B会場 □C会場 □D会場	
課題別ディスカッション※☑を入れてください。 □A分科会 □B分科会 □C分科会 □D分科会 □E分科会	
TEL	FAX
E-mail	